## 学校および保育所等給食食材の放射性物質検査結果

●検査機関:一般財団法人 宮城県公衆衛生協会

●検査方法:ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

●測定時間:2000秒

●検査結果

【単位・ベクレル/kg】

●   大臣和木						
区分	検体提出日 (給食提供日)	品目(献立)	産 地(給食提出校名)	放射性セシウム (Cs-134とCs-137の合計)		給食1食あたり重
				基準値	結果	量(g)
学校	平成28年1月12日	牛乳(古川地域の幼・小・中学校)	宮城県(県内産)	50	不検出(1.4未満)	
		牛乳 (三本木・松山・鹿島台・田尻地域の幼・小・中学校)	宮城県(県内産)	50	不検出(1.5未満)	
		牛乳(岩出山・鳴子地域の幼・小・中学 校)	宮城県(県内産)	50	不検出(1.6未満)	

※「不検出」とは、放射性物質の濃度が検出下限値未満の状態を表し、「不検出」横の()内の値はその測定の検出下限値を示しています。

問い合わせ: 教育委員会教育総務課(電話:0229-72-5032)

問い合わせ:子育て支援課(電話:0229-23-6045)